

2022年10月16日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

後 報 告 奏 感謝 祈祷	祝 禱	頌 栄	献 金	会 衆 賛 美 聖 歌 5 7 5 (1、3節)	説 教 共 同 体 に 与 え ら れ た 律 法 ② 荻 野 泰 弘 牧 師	聖 書 朗 読 出 エ ジ プ ト 記 19 章 1 ～ 6 節 20 章 1 ～ 17 節	使 徒 信 条	礼 拝 祈 禱	交 読 詩 篇 1 1 9 篇 9 ～ 16 節	主 の 祈 り	会 衆 賛 美 聖 歌 4 9 5 (1、2節)	会 衆 賛 美 御 手 の 中 で (1節)	「主は、その聖なる宮におられる。全地よ、主の御前に静まれ。」アーメン	招 前 奏 ハ バ ク ク 書 2 章 20 節	10 月 16 日 聖 日 礼 拝
------------------------------	--------	--------	--------	---	--	---	------------------	------------------	---	------------------	---	---	------------------------------------	---	--

■聖歌495「救いをなしたもう」(1、2節)

- ①救いを なしたもう 神をほめよ 岩なる命の 神をほめよ
大いなる感謝もて 主の み前にゆき 楽しき声もて 神をほめよ
- ②君の君にます 神をほめよ み神は大いなり 神をほめよ
地の深きところ 高き山々も みな その手にあり 神をほめよ

■「御手の中で」

- ①御手の中で すべては変わる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ あなたの御手の中で

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを こころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 119 篇 9～16 節

- 9 どのようにして若い人は
 自分の道を 清く保つことができるでしょうか。
 あなたのみことばのとおりに 道を守ることです。
- 10 私を心を尽くしてあなたを求めています。
 どうか あなたの仰せから
 私が迷い出ないようにしてください。
- 11 私はあなたのみことばを心に蓄えます。
 あなたの前に罪ある者とならないために。
- 12 主よ あなたはほむべき方。
 あなたのおきてを私に教えてください。
- 13 私はこの唇で語ります。
 あなたの御口（みくち）のさばきすべてを。
- 14 私は あなたのさとしの道を
 どんな宝よりも楽しんでいます。
- 15 私は あなたの戒めに思いを潜め（ひそめ）
 あなたの道に私の目を留めます。
- 16 私は あなたのおきてを喜びとし
 あなたのみことばを忘れません。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 出エジプト記 19章1～6節、20章1～17節

出エジプト記 19章1～6節

- 1 エジプトの地を出たイスラエルの子らは、第三の新月の日にシナイの荒野に入った。
- 2 彼らはレフィディムを旅立って、シナイの荒野に入り、その荒野で宿営した。イスラエルはそこで、山を前に宿営した。
- 3 モーセが神のみもとに上って行くと、主が山から彼を呼んで言われた。「あなたは、こうヤコブの家に言い、イスラエルの子らに告げよ。
- 4 『あなたがたは、わたしがエジプトにしたこと、また、あなたがたを鷲の翼に乗せて、わたしのもとに連れて来たことを見た。
- 5 今、もしあなたがたが確かにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはあらゆる民族の中であって、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。
- 6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出エジプト記 20章1～17節

- 1 それから神は次のすべてのことばを告げられた。
- 2 「わたしは、あなたをエジプトの地、奴隸の家から導き出したあなたの神、主である。
- 3 あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。
- 4 あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。
- 5 それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたみの神。わたしを憎む者には父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、
- 6 わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。
- 7 あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。主は、主の名をみだりに口にする者を罰せずにはおかない。

- 8 安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ。
- 9 六日間働いて、あなたのすべての仕事をせよ。
- 10 七日目は、あなたの神、主の安息である。あなたはいかなる仕事もしてはならない。あなたも、あなたの息子や娘も、それにあなたの男奴隷や女奴隷、家畜、またあなたの町囲みの中にいる寄留者も。
- 11 それは主が六日間で、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造り、七日目に休んだからである。それゆえ、主は安息日を祝福し、これを聖なるものとした。
- 12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。
- 13 殺してはならない。
- 14 姦淫してはならない。
- 15 盗んではならない。
- 16 あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない。
- 17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。」

■聖歌 5 7 5 「主の心もて」(1～3節)

- ①主の心もて わが心とせん
主よ力もて なが心を もたしめたまえ
- ②主の情けもて わが情けとせん
主よ力もて なが情けを もたしめたまえ
- ③主の思いもて わが思いとせん
主よ力もて なが思いを もたしめたまえ

■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン